

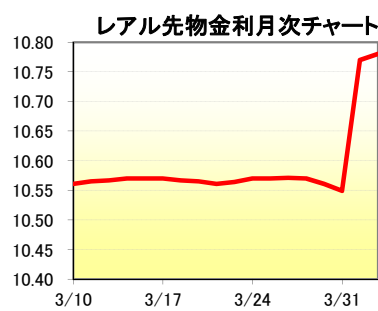
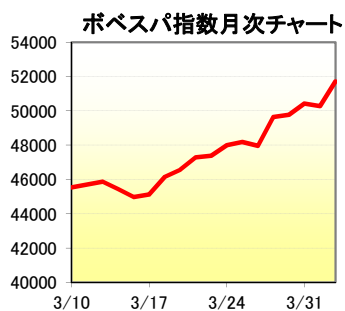
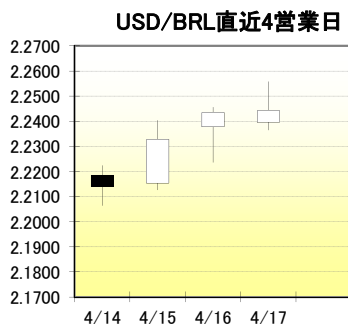
Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

| | | | 4月11日 | 4月14日 | 4月15日 | 4月16日 | 4月17日 | Net Chg |
|-------|---------------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| Forex | USD/BRL | Spot | 2.2190 | 2.2160 | 2.2340 | 2.2420 | 2.2390 | -0.0030 |
| | USD/YEN | Spot | 101.62 | 101.84 | 101.85 | 102.25 | 102.42 | +0.1700 |
| | EUR/USD | Spot | 1.3883 | 1.3820 | 1.3811 | 1.3817 | 1.3815 | -0.0002 |
| | BRL/YEN | Spot | 45.80 | 46.00 | 45.61 | 45.59 | 45.78 | +0.1900 |
| Swap | Dollar Clean | 6MTH(p.a.) | 0.92 | 0.89 | 0.86 | 0.89 | 0.90 | +0.0150 |
| | | 1Year(p.a.) | 1.25 | 1.25 | 1.20 | 1.21 | 1.22 | +0.0060 |
| | Real Interest | 6MTH(p.a.) | 10.99 | 10.97 | 10.96 | 10.97 | 10.96 | -0.0100 |
| | | 1Year(p.a.) | 11.32 | 11.37 | 11.40 | 11.34 | 11.28 | -0.0548 |
| Stock | Bovespa | | 51,867 | 51,597 | 50,454 | 51,201 | 52,112 | +911.29 |
| Bond | CDS Brazil 5y | | 158.00 | 161.00 | 158.00 | 158.00 | 157.00 | -1.0000 |
| | Global 40 | | 113.200 | 113.200 | 113.000 | 113.000 | 113.000 | u.c. |

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

3. 要人コメント

| イベント | 予想 | 実績 | 前回 | |
|-----------------------|-------|-------|-------|----|
| FIPE CPI-週次 | 0.70% | 0.63% | 0.73% | なし |
| IBGEインフレ率IPCA-15(前月比) | 0.85% | 0.78% | 0.73% | |
| IBGEインフレ率IPCA-15(前年比) | 6.26% | 6.19% | 5.90% | |
| 失業率 | 5.4% | 5.0% | 5.1% | |

4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場は US\$1=R\$2. 2370 で寄り付いた。
- 週初はウクライナ情勢の緊迫化を背景にリスク資産の売りが見られる中レアルは寄付き後売りが優勢となるも、伯インフレ指数が予想を上回ったことから先物金利が上昇、レアルは急反発し週間高値となる US\$1=R\$2. 2060 まで上昇した。
- 翌 15 日にはウクライナが東部の反政府武装勢力に対し本格的な強制排除に乗り出したことで、逃避需要から円やドル買いが優勢となるとレアルも売りに反転、2. 24 台まで売り戻される展開となった。
- 週央にかけては中国の経済成長率が市場予想を上回ったことでリスク資産の買いが見られレアルは 2. 22 台後半まで買い戻されるも、同日に米鉱工業生産指数が予想比良好となったことからドルが上昇しレアルは再び 2. 24 台まで下値を拡大した。
- 翌 17 日にはブラジルでの連休をポジション調整と思しきドル買いが多く見られ、レアルは週間安値となる US\$1=R\$2. 2560 を付け、結局 US\$1=R\$2. 2390 で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



5.来週発表される主要経済指標

| 日付 | イベント | 期間 | 予想 | 前回 |
|------|---------------|--------|--------|---------|
| 4/22 | 貿易収支(週次) | Apr | 1.12% | 1.29% |
| 4/24 | FGV CPI IPC-S | Apr 13 | -- | -\$470M |
| 4/25 | FIPE CPI-週次 | Mar | 145000 | 260823 |
| 4/25 | FGV消費者信頼感 | Feb | 0.0% | 0.4% |
| 4/25 | FGV建設コスト(前月比) | Feb | 7.1% | 6.2% |
| 4/25 | 経常収支 | Feb | 5.5% | 3.5% |
| 4/25 | 対内直接投資 | Apr | -- | 52.5 |

6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ : 2.20-2.25

今週はブラジルでの連休を控えて薄商いとなる日が多く見られる中、海外でのリスク資産売りの動きに加え、利益確定と思しきドル買いが見られた結果、レアルは 2.2100 から 2.2500 の間で右肩上がりの展開となった。来週は休日による流動性低下が引き続き予想されるほか、重要な経済指標の発表も少なく、レアル相場の動きは限定的となるだろう。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A Treasury Department